

▼トルツ皮下注 [注]

【重要度】 【一般製剤名】イキセキズマブ（遺伝子組換え） Ixekizumab (Genetical Recombination) [LY2439821] 【分類】乾癬治療薬 [ヒト化抗ヒトIL-17Aモノクローナル抗体]

【単位】▼80mg/1mL

【常用量】初回160mg、2週後から12週後までは1回80mgを2週間隔、以降は1回80mgを4週間隔■20週以内に効果判定

【用法】皮下注■毎回注射部位を変更

【透析患者への投与方法】腎機能はPKに影響しない (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】腎機能はPKに影響しない (1)

【特徴】ヒトIL-17Aに対して高い親和性で結合するヒト化免疫グロブリンGサブクラス4(IgG4)モノクローナル抗体。尋常性乾癬、乾癬性関節炎、膿胞性乾癬、乾癬性紅皮症、強直性脊椎炎、X線基準を満たさない軸性脊椎関節炎などに適用。

【主な副作用・毒性】感染症、好中球減少、過敏反応、IBD、注射部位反応など

【安全性に関する情報】円形脱毛症の症例 (Monguchi K, et al: J Dermatol 2025 PMID: 40341668)

【ka】0.010/hr (1)

【F】54~90% [sc] (1)

【tmax】2~4日 [sc] (1) Cmax 15 μg/mL (Callis Duffin K, et al: J Eur Acad Dermatol Venereol 2016 PMID: 27500949)

【代謝】免疫グロブリンの代謝経路で異化 (1)

【排泄】尿中に未変化体は排泄されない (1)

【CL】0.0161L/hr (1)

【t1/2】およそ13日 (1)

【蛋白結合率】該当しない (1)

【Vd】7.11L/man (1)

【MW】約149,000

【透析性】除去されないと思われる (1)

【O/W係数】該当しない (1)

【主な臨床報告】DMARDsに追加してRAのコントロール改善 (Genovese MC, et al: Arthritis Rheum 62: 929-39, 2010 PMID: 20131262) 日本人における52週間の第3相試験 (Saeki H, et al: J Dermatol 2016 PMID: 27726163)

【更新日】20250515

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についてかかる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、

直接または間接的に生じた一切の問題について、当院におかずる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等をご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断複数・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。